

開催	第41回総会
開催年月日	1993年2月18日（木曜日）19日（金曜日）
開催地	神戸市 神戸国際会議場ほか
会長名	 <p>岡本 英三 (兵庫医科大学第1外科)</p>
会長講演	肝癌の病態と治療—教室20年の歩み—
講演	<p>(特別講演) 1. 癌の遺伝子研究と今後の展開/豊島 久真男 2. 癌細胞の悪性化と転移/小林 博 3. 免疫器官としての消化管～その疾病学的意義/土屋 雅春 4. 胆石症の病態と臨床—内科医の立場より—/亀田 治男 5. 外科栄養—最近の進歩と問題点/岡田 正 6. 外科の医学用語について/草間 悟</p> <p>(招待講演) 1. Use of monoclonal antibodies in the diagnosis and treatment of colon cancer metastatic to the liver/J.R.Wands 2. What can go wrong in liver transplantation/C.O.Esquivel 3. Controlled procurement of the liver in view of transplantation/C.Couinaud</p>
宿題報告	
シンポジウム	<p>1. 消化管の新しい予後因子—細胞生物学的並びに分子生物学的アプローチ 2. msm消化管癌の治療—外科手術と内視鏡的手術の接点—</p> <p>(シネシンポジウム) 1. 消化器癌手術における拡大リンパ節郭清Ⅰ(肝胆膵) 消化器癌手術における拡大リンパ節郭清Ⅱ(消化管) 2. 消化器外科領域における血管外科の応用</p>
パネルディスカッション	<p>1. 胆管細胞癌(肝内胆管癌)治療の現況と展望 2. 術後の難治性感染症の問題点とその対策 3. 生体部分肝移植の評価と展望 4. QOLと遠隔成績からみた大動脈周囲リンパ節郭清の適応 5. 肝胆膵手術のPitfalls</p> <p>(ビデオパネルディスカッション) 1. 新しい手術手技の工夫—基本的手術手技の再検討 2. 消化器外科領域におけるstapling devices(器械吻合)の応用</p>
ワークショップ	<p>1. 消化器癌手術における転移(腹膜播種を含む)の予防上の工夫 2. 孤立性胃静脈瘤の病態と治療 3. 胆嚢隆起性病変の術前質的診断 4. 消化器癌手術における輸血(成分輸血を含む)の問題点 5. 消化器癌の補助化学(免疫)療法の再評価 6. 消化管ホルモンと消化器外科 7. 消化器外科におけるフリーラジカル—最近の知見— 8. 肝血行遮断の病態生理と臨床応用</p>
シネ・ビデオ	(ビデオセッション) (1)～(6)
その他	<p>(特別パネル) 消化器外科学会の将来—21世紀に向けて— (市民公開講座) 内視鏡でできるおなかの手術 (LUNCHEON SEMINOR) (1)～(4)</p> <p>抄録集 </p>